

また、散歩を始めました。



暖くなってから、散歩に行く利用者さんがちらほら。昼休みの短い時間ですが、ワークから箱崎方面へ向かう、長くてきつい坂を上っています。歩いてみると意外と大変なんです。散歩に行っている利用者さんにお話を聞いてみると、運動だけでなく「気分転換になっています!」と話している方も。しごとだけでなく、外にでて自然に触れたり会話を楽しんだり。そういった気分転換の大切さを感じました。

花の季節です



ワークのかだんが、チューリップに、しばざくらに、とてもきれいに色づいています。かだんだけでなく、向かいの山ではつつじがさいていたり、駐車場にはたんぽぽやフキがでていて、いろんなところから季節を感じます。みなさんも、みじかな季節を探してみてくださいね。

おたんじょうび おめでとう!

- ◆斎藤 究 さん 5月5日◆
新しいスキルを身につけるゾ!
- ◆東谷 賢志 さん 5月6日◆
とりあえず、がんばりたいです!
- ◆多田 広治 さん 5月9日◆
できれば外で働きたいです!
- ◆石川 英夫 さん 5月17日◆
アリも象をたおす
- ◆中島 秀和 さん 5月25日◆
部品をたくさんやりたいです!

5月9日は端午の節句メニュー!



~しごとのはなし~ 「いかり」とうまくつきあう

いろいろなしていると、周りの人との関係も悪くなってしまい、しごともうまくいきません。とある心理学の先生は、「いかりはじぶんのできだすものだ」と言っています。「いやだ」とか「不快だ」とおもったときに、ひとは「わざと」いかりを相手にぶつけて、じぶんの思いをしらしめようとするそうです。つまり、「いかり」そのものにはふかい意味はなく、「どうしておこったのか?」をおちついて振り返ることが大切です。じぶんがおこりやすい状況を理解することで、上手に「いかり」つきあうことができるそうです。



写真が趣味 川崎光彦さんの一枚!



かみくり荘さんの近くにある、きれいな桜です。

編集後記

4月29日、五葉山が山開きになりました。釜石市内でつつじを見かけると、きっと今ごろ五葉山はつつじできれいなんだろうなあと思いををさせてしまいます。「櫛の木平コース」まで行ってみようと思いを車を走らせたところ、鍋倉で見事に道に迷いました。いつだって行き当たりぱったりですが、まあいいか、と感じる今日この頃です。(佐藤)